


# JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

氏名*	川上 太基
フリガナ*	カワカミ タイキ
所属団体*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人 栃尾福祉会</li> <li>・Ka2/ -カカワリシロ-</li> </ul>
活動内容* (200文字以内)	<p>福祉と社会資源を WIN-WIN で繋ぐ。これがカカワリシロの活動です。</p> <p>例えば福祉施設で作られる授産品。この授産品には福祉のプロだけでは解決できない多くのヘルプがあります。</p> <p>ですが、そのヘルプを社会に対してどう発信すればいいのか福祉職員には分からない。そんな状況を打破すべく、そのヘルプをニーズとして社会資源(学生、アマチュア)とつなげ、解決すること、一人ひとりに関わり白を提示する。</p> <p>これがカカワリシロの活動です。</p>
活動カテゴリー*	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 倫理・環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input checked="" type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input checked="" type="checkbox"/> その他(福祉増進)
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか?*	青年会議所会員からの推薦(長岡青年会議所)・ホームページ・フェイスブック・チラシ・メディア( )・その他( )

## ■PR活動(全200文字以内厳守)

顔写真*	
------	---

<p>経歴 (200 文字以内)</p>	<p>2006 年・・・大谷大学 文学部 史学科 入学  2008 年・・・京都 YMCA にて発達障害児支援活動のリーダー就任  2010 年・・・大谷大学 文学部 史学科 卒業  " ...社会福祉法人 栃尾福祉会 就職  2017 年・・・ながおか・若者・しごと機構 理事 就任  2019 年・・・長岡青年会議所主催「長岡若者 AWARD」にて「カカワリシロ」プロジェクトでグランプリ受賞</p>
<p>活動PR1* (200 文字以内)</p>	<p>福祉職員は福祉のプロであって、デザイナーでもなければ料理研究家でもありません。ですが、現場で働く福祉職員は一生懸命考えて仕事に取り組んでいることも事実です。彼らは支援という本業に加えてデザイナーという副業も兼ねているような状況で働いています。ではこの問題をどうすればいい方向にもっていけるか。カカワリシロではプロは極力使わず、学生やアマチュアと一緒に製品を作り上げていくことが大切と考えます。</p>
<p>活動PR2* (200 文字以内)</p>	<p>なぜプロではないのか。それは福祉業界全体の支援のクオリティを向上させていくためです。例えばデザイナーを希望して美術系大学に進学した人が急に福祉職に就こうとは思いません。ですが、この学生にカカワリシロを通じて福祉との関わり白を提供するとどうでしょうか。「福祉って面白いかも」そう思ってもらえる人が一人でも増えることで、実際に就職することはなくとも“福祉”というものに触れるきっかけを作ることができます。</p>
<p>活動PR3 (200 文字以内)</p>	<p>将来的には山間部の耕作放棄地をカカワリシロが一元管理、農作物を生産することで里山の回復・保全。獣害被害の軽減につなげていきたいと考えています。結果として現れれば、障害者本人、家族の自信に繋がること加えて、その地域の障害に対する偏見や差別を緩和することにもつながる活動です。さらには、全国規模の授産品専門の商社(今現在はない)を立ち上げ、良い授産品を全国に届けたいと考えています。</p>
<p>SDGsのゴールと ターゲット番号及び 結びつきの説明  ※SDGsの取り組みを している方は記載をお願い 致します。</p>	<p>番号の記入(8 働きがいも経済成長も)  (8-5 2030 年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。)  説明(授産品の商品開発により多くの方に関わっていただくことで商品のブランディングを進めるとともに、障害者とその家族の生きがいと自信を強化する。)   番号の記入(10 人や国の不平等をなくそう)  (10-2 2030 年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。)</p>

	<p>説明(商品のブランディングが障害者の社会参加を促すとともに、関わっていただいた人や機関が障害理解を深めることで新たな支援者、援助者となることに期待できる。)</p> <p>番号の記入(11 住み続けられるまちづくりを)</p> <p>(11-7 2030年までに、女性、子供、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスを提供する。)</p> <p>説明(一人ひとりが関わり白をもつことで、心のバリアが緩和され、障害の有無に関わらず、奇異の目を向けられることなく、誰でも当たり前のことが当たり前出来る環境が作られる。)</p>
--	---

■質問事項(全200文字以内厳守)

<p>質問1* (200文字以内)</p>	<p><b>活動を始めたきっかけを教えてください</b></p> <p>福祉をより多くの方に知ってもらうため、様々な活動をおこなってきました。一度地域で様々な活動をされている23~50歳の方の前で2025年問題を地元の数字に置き換えてプレゼンした際に「へー」「知らなかった」というリアクションがあり、まだまだ福祉は一般社会では他人事という印象なのか。と感じ、どうすれば様々な人を巻き込んだ活動ができるのか考えたのがきっかけです。</p>
<p>質問2* (200文字以内)</p>	<p><b>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)</b></p> <p>多くの方に福祉に触れてもらい、考える機会に繋げる。そして体験した上で一人ひとりが自分の考えを持つことこそが、内閣府が掲げる一億総活躍社会の実現(他人事から我が事へ)の一助となり、今よりもっと多様性を認め合える社会を実現したいです。そして何よりも、授産品の生産に携わる障害者とその家族の誇りに繋げ、生きがいをもって生活を送ることができる世の中にしたいです。</p>
<p>質問3* (200文字以内)</p>	<p><b>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)</b></p> <p>プロジェクトの第一弾として、野菜と漬物を製造している福祉事業所と、地域おこし協力隊の方の関わり白を提案し、今現在打ち合わせを行い、授産品のブランディングを図っています。また、カカワリシロ以外でも様々な地域のイベント運営に携わり、福祉施設が今まで入っていなかったイベントにも参加できる体制を整えました。</p>
<p>質問4* (200文字以内)</p>	<p><b>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト)</b></p> <p>まだ実感できるほど多くの活動を行っていないため、小さな影響でしかありませんが、カカワリシロのプレゼンを通して、聞いていただいた皆様が「自分にもこんなことができるんじゃないか」「うちの会社の作業を委託できるんじゃないか」「福祉事業所の中はそうになっていたのか」と知ってもらい、考えてもらう機会を提供できていると思います。</p>
<p>質問5 (200文字以内)</p>	<p><b>あなたの考えるリーダーシップをお答えください</b></p> <p>ブルーオーシャンに自ら飛び込んでいける開拓者でありパイオニアであり、人の長所短所を的確に捉え、人間性に配慮して、その人が最も輝けるステージを提供する人こそリーダーだと考えています。</p>

■推薦者情報 推薦者がいる場合のみ記入

<p>ブロック名*</p>	<p>新潟ブロック協議会</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>一般社団法人長岡青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>理事</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>小川恭子</p>
<p>フリガナ*</p>	<p>オガワキョウコ</p>
<p>推薦理由* (200文字以内)</p>	<p>川上大基さんは、昨年の当青年会議所主催の10月公開例会「長岡若者 AWARD」に出場し、グランプリを獲得されました。ご自身の仕事の経験を活かし、社会の問題を他人事ではなく、自分事としてとらえてもらえるように活動をされており、長岡の未来を創る人材として必要不可欠な存在です。</p>